

(メッセ海外通信 2012年4→6月号掲載記事)

～釜山広域市における外国人観光客の推移～
釜山広域市統計年報を活用して

下関市総合政策部国際課
(釜山広域市派遣職員)
高野 良之

ヨロブン (皆さま) アンニョンハセヨ (こんにちは) !

皆さんは現在の釜山についてどういったイメージを持っていますか？ 私も釜山に住んでまだ1ヶ月が過ぎたばかりで、描いているイメージは漠然としたもので皆さんとそう変わらないと思います。

そこで、実際はどうなのか今回は特に釜山広域市における外国人観光客の推移について、釜山広域市のホームページで公開されている統計年報データベースを活用することにより確認していきたいと思います。

ちなみに、このデータベースはもちろん韓国語で書かれているものですが、google ツールバーをインストールするとボタン一つでどのような言語も日本語に翻訳することができます。便利な世の中になったものですね。

●人口

釜山広域市の人口は、1995年の389万2972人をピークに減少傾向に入り、2010年現在360万381人となっています。人口が減少傾向にあるとは思いませんでした。将来の人口減少が見込まれたことにより、早くから将来の財源確保策の一つとして外国人観光客の獲得に目を向けたのかもしれませんが。

外国人の人口は3万2471人で現在は全体の約0.8%を占めているに過ぎませんが、その数は上昇傾向にあります。

さて、釜山広域市に居住する外国人の中で日本人はどのくらいいるのでしょうか？ 意外に少なく936人で、その数はほぼ横ばいの傾向にあります。国別に置き換えると中国が最も多い8990人、そして、ベトナムの5043人、インドネシア1555人、フィリピン1507人、アメリカの1483人に続き6番目となっています。アメリカ以外の上位国については主に女性の結婚によるものが多いと考えられます。先の東日本大震災の影響により気候の似た釜山広域市に移住を希望する日本人の数が増加傾向にあるということが先日報道されたところですが、釜山に日本人街ができるには、もう少し定住人口が増えることが必要なのではないかと思います。

●外国人観光客数

釜山広域市の外国人観光客は、1995年の109万187人から大きく増加し、2010年現在222万2602人となっています。ちなみに日本有数の観光都市である大阪市の2009年における外国人観光客が160万人（※）であることと比較するとその人数の多さがわかるとと思います。これは国内需要が飽和状態になることが予測される中で早くから外国人観光客の受け入れに取り組んできた成果であるといえます。

国別にみても最も多い国は日本の57万1436人ですが、傾向的にはほぼ横ばいの状態にあります。最も増加が著しい国は中国で、1995年にはわずか6万131人だったものが、2010年には日本の次に多い46万1957人と大幅に上昇しています。釜山広域市庁が発行する無料新聞「ダイナミック釜山」が2011年7月の日本語版の発行開始に続き、2012年4月に中国語版の発行を開始したことから中国人観光客の受け入れに対して積極的な姿勢であることがわかります。

また、入国目的別の外国人観光客の推移の中で特筆すべきは、2010年における外国船員及び客室乗務員の観光客に占める割合が全体の約30%を占めているということです。船舶や旅客機の誘致が観光行政にとってもいかに大事であるかを如実に表している数字であるといえるでしょう。

最後に入国経路別の推移では、フェリーターミナルの利用者が2008年以降大幅に増え金海国際空港の利用者数を抜き2010年には52万9921人となっています。またトランジット（乗り換え）での一時入国についても順調に数字を伸ばし2010年には82万3376人となっています。港及び空港のハブ化が進んでいる数値といえるでしょう。

以上、簡単ではありますが、釜山広域市における外国人観光客の推移について簡単にまとめてみました。統計資料は情報を集める手段として最も効率的なツールの一つです。先にお話しした通り、現在では外国の統計についても自動翻訳することによりその国の言葉がわからなくても簡単に利用することができますし、言葉を覚えようとする一つのきっかけになるとも思います。特に今回使用した釜山広域市の統計年報は非常によくまとまっているため、釜山広域市について何か調べてみたいと思われる方は是非一度利用してみたいはかがでしょうか。

（参考）釜山広域市の基本統計

http://busanlibrary.busan.go.kr/03statistics/01_04.jsp

（※）「平成21年「大阪市の観光動向調査」結果について」より。

この年は、主要通貨における円高の継続により前年度に比べ大幅に観光客が減少していることに留意する必要がある（前年の2008年は197万人）。



2011年オープン「映画の殿堂」



さらなる拡張を続ける釜山港